

あなたなら、誰を市長に選びますか？

11月11日(金)ポッキーの日、社会科の瀬底言先生が授業を公開しました(3年2組)。本時は、「誰を市長に選ぶ？」と題して、地域の政治に主体的に関わろうとする態度を育成することがねらいです(図1)。



図1 あなたなら誰を市長として選びますか？

40,000㎡ってどのくらい広いの？



沖縄コンベンションセンターの延べ床面積 **20,928㎡**

図2 空き地の面積はコンベンションセンターの2倍

言先生の授業で大変参考になったのは、S市の市長を選ぶために、空き地を沖縄県コンベンションセンターに例えたり(図2)、南風原町の人口・世帯数(図3)を提示したりすることで、生徒が本時の課題を自分事として捉える工夫がなされていました。

バディのあすか先生からは、グループ活動で意見を出し合って交流する場面が設定されていたが、授業終盤には、どの市長に投票するかをまとめさせることで、さらに協働的に学ぶ姿が見られ、思考の深まりが期待できたかもしれないと、アドバイスをいただきました。

Hさんにインタビュー 『今日の授業でわかったことは？』

どの市長に投票したら良いのか、正直今も迷っているけど、自分のことだけではなくて、市の状況も考えて投票したい。

人生初の研究授業(教育実習以来)ということで、若さあられるフレッシュな授業ありがとうございました。

南風原町の人口・世帯数(令和3年9月末時点)	
総人口	40,387人 (男性49%、女性51%)
有権者数	30,612人 (男性48%、女性52%)
世帯数	16,160世帯
65歳以上の割合	19%
15歳未満の割合	20%
人口の増減	5年前に比べて1%増

南風原町の主な施設	
・図書館(1カ所)	
・認可保育所(24カ所)	
・公民館(8カ所)	
・高齢者介護施設(10カ所)	
・郷土資料館(7カ所)	
・ごみ処理施設(1カ所)	

図3 私たちが住む南風原町の特徴は？

11(金) だれを市長に選ぶ?

めあて 地域の政治を考えると、大切なことは何だろう?

〈S市が抱える課題〉

- 少子高齢社会
- 娯楽施設
- 保育所が少ない

〈空き地の利用案〉

- 高齢者施設を×3
- 福祉+娯楽の複合施設

S市が抱える課題と空き地の利用案

空き地について、候補者の利用案

	利点	問題点
A	娯楽が増え、予算も少なく環境にも優しい	高齢者の改善が難しい
B	維持費の削減につながる	娯楽施設がない、人が集りにくい → 人口が増加しない
C	町の活性化につながる	高齢者にとっては、得がない
D	多くの市民の声を聞いている(アンケートなどからも)	費用がかかる、若者が定住しない。

図4 本時の板書 「効率・公正」の視点からA候補～D候補の利点と問題点をまとめていく。